

2023年2月28日

株式会社 G-7ホールディングスと「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、株式会社 G-7ホールディングス（代表取締役 金田 達三）は、本商品にて証書貸付契約を締結いたしました。また、MUFG ESG 評価において「十分な ESG 経営」であるとの評価を受けました。

株式会社 G-7ホールディングス（G-7グループ）は、人間尊重を経営基盤とし、顧客第一主義・現地現場主義によって顧客・株主・社員・地域社会等のステークホルダーの満足度向上に向けた経営を実践し、社会に貢献してきました。サステナビリティに関する社会の期待や要請に応えるためには、各事業の強みを生かし持続可能な社会に貢献することがグループの長期的な成長につながると理解し、「G-7グループが取り組むサステナビリティ」を掲げ、サステナビリティ経営を通じた ESG 課題解決に取り組んでいます。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

ESG（サステナビリティ）全体：

- ✓ ESG に関する取り組みについて経営企画室が専門部署として管理・推進し代表取締役会長兼社長 CEO の名の下でサステナビリティに関するトップメッセージを発信している点
- ✓ G-7グループのサステナビリティの考え方として、サステナビリティに関する社会の期待や要請に応え、持続可能な社会へ貢献することを掲げている点

環境側面（E）：

- ✓ 環境への取り組みに関するビジョンあるいは方針を策定し公表している点
- ✓ 遵守すべき環境法令や外部からの要請等が特定された場合は、企業倫理委員会（コンプライアンス委員会）にてその内容を見直すとともに、定期的に遵守状況の確認を行うなど、各グループ会社において法令順守の対応を行っている点

社会側面（S）：

- ✓ 「企業・従業員行動指針」にも掲げている通り、憲法や法令で保障されている従業員の基本的な人権を尊重し、侵害しないよう人権・労働基本方針を定め公表している点
- ✓ 各フランチャイズ加盟店においても定期的に満足度調査は行われており、その結果を経営陣の

みならず現場にも周知させており、その結果を踏まえた表彰などを行い社員間での意識が醸成されている点

ガバナンス側面 (G) :

- ✓ 取締役の選任基準が設定されており、取締役の選任は指名・報酬委員会にて実施し、当委員会 は半数以上が社外取締役となっており、独立した組織として運用している点
- ✓ リスクマネジメント体制強化として、取締役・事業会社社長の月次コンプライアンス委員会にて、経営の情報改革を図りスピード解決に努め、リスク管理委員会 (委員長:代表取締役社長) での議論内容は必要に応じて取締役会に報告されている点

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義 (パーパス) と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上